

すべての人が希望を持てる! 元気な板橋へ。

しがき伸也

しんや

無所属
38歳



大切なのは「助け合い」「分かち合い」「話し合い」

議員の雇い主は
区民です。

連絡先 TEL:090-1965-6179 FAX:03-3975-7083 MAIL:shigakishinya@gmail.com
〒175-0093 板橋区赤塚新町3-33-4-403 ホームページ <http://shigakishinya.jp.org/>

子育て予算は 引き下げ!

議員のボーナスは 引き上げ!



児童館が削られる!

38→26館に削減!?

●児童館のあり方検討報告書によれば、「児童館38館から26館に削減」、「現在火～土だった開館日を月～金に変更」とされています。土曜日は原則閉館の予定になっています。

土曜日が使えなくなる!?

- 私は娘が0歳のころから平日も週末も児童館をよく利用していました。児童館は子どもやその親にとって数少ない貴重な遊び場であり、交流の場です。館数を維持し、もっと充実化が図られるべきです。
- 平日仕事や保育園で利用できない親子にとって土曜日が利用できないというのは問題です。例えば児童館ではパパと一緒に遊ぶ、という企画が土曜日に開催され毎回盛況です。土曜日も開館すべきです。

保育にもっと予算を!

増え続ける待機児童

●増え続けている板橋区の待機児童。1昨年417名、昨年515名(都内自治体のなかでワースト3位(!)です)。早急に認可保育園の増設もしくは認可保育園と同等の質を保つ認証保育所の増設が必要です。

認証保育所補助 23区で最低レベル

●その認証保育所について、千代田区では保育料を認可保育園の保育料と比較して2割程度安くなるような補助がなされています。一方板橋区の認証保育所は、認可保育園に比べてかなり割高です。私は昨年5月に認証保育所の補助アップを求める陳情を区議会に提出していますが現在も審議中です。

驚くほど低い保育士の給料!

●保育士(非常勤)は月額手取り16万円程度(年収約219万円)ととても低い給料です。いくら志高い保育士でも日々の生活で精一杯の給料しか貰えなければ仕事のモチベーションを維持することが難しく、保育の質の低下につながります。世田谷区のように保育士向け家賃補助等、保育士のバックアップが必要です。



こんなこと、絶対おかしい!



知らない間に引き上げ!

- 議員の月額報酬は60万円。さらに期末手当(いわゆるボーナス)が支給されます。そのボーナスが実は昨年12月から区民の知らない間に引き上げられました。
- 区議会だよりには、「期末手当の支給割合を引き上げる」とのみ記載(資料①)。これだけではいくらからいくらに引き上げられたのか区民は全くわかりません。
- 板橋区に問い合わせると、議員のボーナスが年額274万円から291万円に引き上げられたことがわかりました。
- 報酬の引き上げに関する議論に区民が参加できない。高額な報酬(年間約1000万円)を更に引き上げたという事実。こんなこと絶対おかしい!

【資料①】
 ■東京都板橋区長及び副区長の給料等に関する条例及び東京都板橋区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
 ※区長、副区長及び区議会議員の期末手当の支給割合を引き上げるものです。
いたばし区議会だより(2015年1月号より)

しがきの提案

- 1 議員の期末手当は291万円→200万円に引き下げる。
- 2 区長や議員の報酬を審議する特別職報酬等審議会に区民を複数公募し、区民目線の議論を取り入れる。

議員のボーナス 201万円のはずが、291万円?

- 区によると、議員のボーナス(期末手当)の支給割合は、2014年から月額報酬(60万円)の3.15カ月分から3.35カ月分に引き上げとなりました。
- これだけだと議員の期末手当は、201万円(60万円×3.35)と思ってしまうのですが、実は更に1.45掛けられ291.45万円にもなるんです。この1.45が役職加算という隠れた(区民に知らされない)数字です。
- この役職加算、今から20年以上も前のバブル時代に民間の給与を合わせる形で定められた数字です。しかし民間はそれからボーナスは減り始め今は30万円ほど下がっています。なのに板橋区はそのまま。1.45(役職加算)を廃止するべきです。

子育て政策、これでいいの？

プレーパークが0！

練馬区、渋谷区、北区、世田谷区、豊島区、新宿区等にはあるのに、板橋区にはないプレーパーク。プレーパークとは、自然にあるものを用いて子どもたちが思いっきり遊べるように、極力禁止事項をなくし、自分の責任で自由に遊ぶことができる遊び場です。子どもたちのためにも板橋区にプレーパークを！

廃止になった保育園 親子バス遠足

子育て世代の区民の方々から認可保育園の親子バス遠足が廃止になったと聞きました。それだけでなく、子ども劇場も廃止になりました。子育て施策の予算がどんどん削られるのは問題ではないでしょうか。バス遠足、子ども劇場の復活を！

あいキッズ、これでいいの？

放課後子ども教室と学童クラブを一体的に運営する放課後対策事業「あいキッズ」。学童クラブの機能が維持されたまま運営されるのか不安な声があがっています。おやつ時間は午後5時以降とかなりおそめです。共働きの親も安心して預けられるあいキッズを！

子育てサークルのネットワークを！

板橋区には沢山の子育てサークルがあり、社会福祉協議会や社会教育会館、ボランティアセンターなどが活動のバックアップをしています。しかし板橋区全体の子育てネットワークというのはありません。板橋区として区内子育てサークルのネットワーク化を促進し、区全体で子育てしやすい、楽しく子育てができる環境作りを！

自然とともにある街づくりを

「いたばしみずと緑の会」の方の紹介で、赤塚トンボ池を視察してきました。自然とともにある街づくりこそがこれからの豊かな街を作り出すことを実感しました。

板橋区には実は、荒川や新河岸川以外に多くの川が流れています。百々向川、前谷津川、蓮根川、千川上水などなど(右図参照)。これら多くにはフタがされ暗渠となっています。高度経済成長時代に汚染された河川が見えないようにフタがされたのです。川がある(あった)ことを知る区民は年々減ってきています。

私たちが住む町のところどころに清流が流れ、自然豊かな緑道があったらどんなに素晴らしいでしょう。それらの周りには豊かな草木が生え、多くの生き物たちがすみす。虫もいるでしょう。そしてそこは子どもたちの遊び場となり、お年寄りの散歩道になり、住民の交流スペースになるのです。

板橋区にも遊べる川を！

右の写真は練馬区にある、白子川の源流地点。「白子川源流・水辺の会」の皆さんが、源流を定期的に清掃・管理しているため水は清らかで多種多様な生き物が棲み、子どもたちは水辺で遊ぶことができます。成増にも流れている白子川。板橋区も住民主体で清らかで子どもたちが遊べる川を作りましょう。

板橋区を流れる(流れていた)川たち



- ① 荒川
- ② 新河岸川
- ③ 白子川
- ④ 旧白子川
- ⑤ 百々向川
- ⑥ 前谷津川
- ⑦ 蓮根川
- ⑧ 出井川
- ⑨ 田柄川
- ⑩ あげ堀
- ⑪ 中用水
- ⑫ 石神井川
- ⑬ えんが堀
- ⑭ 千川上水
- ⑮ 谷端川



しがきが板橋区議会に提言(陳情)してきたこと

政務活動費 詳細の公開を！

板橋区議会議員の政務活動費は年間総額1億円もあります。これら区民の税金で賄われているにもかかわらず、詳細な使い道は非公開です。区民が容易にチェックできるよう政務活動費詳細のネット公開を求めています。現在区議会で継続審査中です。チラシ前号(第5号)でもこの件について言及しています。ご注目ください。

夜間・土日議会の開催、区役所以外での議会の開催を！

板橋区議会は傍聴可能なのですが開催は平日日中で区役所のみです。その時間帯や場所に行きづらい区民のために、夜間や土日の区議会の開催、区役所以外での区議会の開催を求めました。夜間・土日議会の開催は継続審査中ですが、区役所以外での議会開催は不採択となりました。でも諦めず言い続けます。

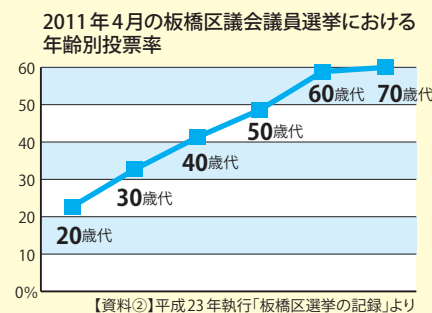
土日・夜間でも集会所の本予約を可能に！

区民が借りることができる板橋区の集会所。仮予約は土日でも夜間でもネットでできますが、本予約は平日日中に各地域センターに行かなければなりません。しかし区民全てが平日日中に動けるとは限りません。平日日中以外も本予約ができるように求めました。結果、不採択でした。でも、こちら諦めません！

選挙の投票は区政を変える第一歩です。

子育て政策がどんどん削られるのは、子育て世代を含む多くの若者が区政に参加する絶好の機会である選挙の投票にいかないのが原因と考えられます。投票率は若い年代ほど低く、例えば2011年4月

の板橋区議会議員選挙における年齢別投票率(資料②参照)をみると、20代の投票率は22.71%にとどまり、30代は32.68%、40代は41.28%です。投票にいき、自らの意思を区政に反映させましょう。



しがき伸也

活動のため、カンパ・ボランティアを募集しています。

ゆうちょ銀行口座 【記号番号】10020・41676621

【口座名称】しがき伸也と元気な板橋を作る会

※一般金融機関から「ゆうちょ銀行」へのお振込の場合

【口座種別】普通預金 【店名】〇〇八 【口座番号】4167662

プロフィール

- 1976年 兵庫県生まれ
- 2000年 関西学院大学総合政策学部卒業。障がい者支援、フィリピンでの居住改善活動。
- 2000年~2003年 NGO21世紀協会にてフィリピンの子どもたちへの教育支援活動。
- 2004年~2006年 青年海外協力隊村落開発普及員としてセネガル(西アフリカ)でマングローブ植林、識字教室、指圧指導。
- 2006年~2010年 NPOフィリピン日系人リーガルサポートセンター職員としてフィリピン残留日本人の支援活動。
- 2011年 4月 板橋区議会議員選挙に無所属で立候補(2052票獲得したが247票足りずいまいちで落選)
- 2011年 7月 第1子(娘)誕生。主夫活動。娘と区内各地の児童館でよく遊びました。
- 2012年 11月 第1回子育て記念日(於:成増社会教育会館)実行委員長。
- 2012年 12月 「子育て通信すくすく2013」で通信始めて以来初のパパ編集委員。
- 2013年 5月~現在 ホームヘルパーとして板橋区・練馬区内の訪問介護。
- 2014年 板橋区議会に陳情8件提出。/ 11月 板橋区で第2子(息子)誕生。
- その他 多世代交流会代表/いたばし外あそびの会役員/いたばし介護者支援サロン役員/ゆりの木通り33番団地役員/仲良し親子会会員/板橋パパネットワーク会員



息子を抱っこしながら、通信第6号を作成中。

しがき伸也を推薦します！

加藤誠(赤塚)、保津陽子(舟渡)、平野衛(徳丸)、大野良平(蓮根)、副祥吾(板橋)、森真弓(志村)、仁木忍(成増)、五十嵐 丈敏(赤塚)